



孤独の仕業

お散歩中の拾い物

m z t m l a b

前書き

「人生は渾身のお散歩」

そのなかで、わたしの周りの人に生まれた言葉と、見つけた言葉の標本です。相手に何か思惑や思慮があったりなかったり、その曖昧さを愛でるだけの余裕が世界にありますように。

みずたま研究所

所長 箕浦あずさ

孤独の仕業



mztmlab



君が君らしくあること
それはまた孤独ともいう

— BONNIE PINK

「鐘を鳴らして」



言葉を使わない猫を
愛することは簡単でも、
言葉を使う人間を
愛することは難しく、
とても淋しいこと。



ほんとうに
人に優しくするのは
勇気が要る

—ネオニートバンドマン



途中まで読んでやめたり
2、3ページで止めた
本もある。
でもそれが
自分とその本の関係

—現代文のあの先生



強さは、
ひとりの世界で
生きること

—起業家社長兄さん



あのときは
あんなに叱ったりして
ごめんなさい。
大人になったら
私もわかるのに

— 定年5年後、中1の時の担任

真実

所

平和土地建物

TEL 23-3435

長谷川 店

岩手県土地改良会館

天ぷら

もとしひろ

TEL 24-1511

岩手 岩手

装飾店

天ぷら

情野

真実 理容所

岩手 岩手 清水建設

23-2901 23-0384

パジ東信和電

岩手医大

商店街

平和土地建物

岩手県 土地改良会館

岩手済生会

川店

金光教

内飾店 水建設

製作

屠られて、その血により
わたしたちの罪を
贖ってくださった子羊こそ、
力、富、知恵、威力、
誉、栄光、そして賛美を
受けるにふさわしい方です

—新約聖書 ヨハネの黙示録



ふざける時はふざけて、
真面目な話もできるのが
友達

—アシスタントの直樹



誰がなんと言おうと
あんたはいい子

—箏曲部の先輩



自分は
捨てた後に残るもの。
捨てなきゃ無い。

—所長の17歳日記



どこで何があるか
わからないのは
いつでも同じ。
あんたたち若い人が
しっかりしなさい。

—震災直後、岩手の祖母



お前以外の奴と
居るようになっても、
お前にしかない所は
埋まらない。

— 福島のヤンキー —



いま、全てが
一変してはならぬという法は
ないではないか

—ドストエフスキー—
「罪と罰」



「どうしたら恋は実るの」
「任務完了」



「そのテキストに撮ったの
絶対使うだろ」

「なんで？」

「なんか映ってんだろ？」



少しでも疑いがあるなら
信じるとは言わない。

100%の信じる以外は
ありえない。

信じられる、信じようも無い、
信じる、しかない。

—現代文のあの先生



納得しなきゃダメなのが
人間の弱いところ。
でも人が求めているのは
答えじゃなくて言い訳

—所長の17歳日記



泣くことにそれだけ
思いがあるなら
笑うのだって同じだ。
笑ってるからいいなんて
言われたくない。

—所長の17歳日記



恵まれた奴は
それはそれで
そういう人生。
俺は俺でやる。

—仙台の苦学生ホスト



お前も星好きだろう。
星見て、綺麗とかじゃなく
「いい」って思う。
そうすると、
キラいなヤツなんか
ぶっ飛ばせるようになる。

—板長



編集 所長
撮影 夢野向日葵
出版 みずたま研究所

感謝 わたしが知らない
わたしの顔を
見知ってくれる
全ての人たち